

第 2 回 吉 井 地 域 審 議 会

吉井地域の事業推進状況に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
吉井地域総合福祉センター (仮称) 建設事業	1	総合福祉センターが来年の2月に完成する。市民がどのように交流の場を持つか等ソフト面での取り組みを具体的に教えていただきたい。	完成する吉井福祉センターは、1階に多目的ホール・浴室・娯楽室・相談室等を、2階に子育て支援ルーム・会議室・ボランティアルームを備えている。 幅広い方々が利用できるよう施設機能を活用し、ソフト面では相談事業や講座事業を開催していくか等具体的な計画案を地域の特性（保健センターが隣接等）を活かしながら検討している。
吉井中央公園（仮称）整備事業	1	吉井中央公園（仮称）の建設予定地はほとんどが水田で、更地になった場合に相当の雨水が出ると思われる。対策をお聞きしたい。 また、公園には備蓄倉庫を予定していると聞いている。どのような機能なのか伺いたい。	流末である大沢川宮嶋橋上流吐出口の既設排水能力を検証し、排水能力の向上等を雨水対策関連部局と連携を図りながら検討したい。 備蓄倉庫の機能は、災害時の地域住民の避難及び救援活動場所、また、一時的な避難生活等に必要となる資機材や物資等の備蓄を考えている。
	2	この公園を防災活動の拠点、または防災情報の発信基地にする考えがあるのか。どのような施設が、どのような形で整備されるのか分かる範囲でお答えいただきたい。	吉井中央公園（仮称）は、来年度設計に入る予定である。市では初めての防災公園であり、色々な意見を聞きながら整備を進めたい。 吉井地域の防災拠点となる施設として、吉井の中心市街地に重大な災害があった場合、一時的に避難する仮設の建物を建てられるような形態の広場や、2、3日生活可能な備蓄倉庫を整備する。 平常時に子どもたちが使える硬式対応の野球場を整備する。硬式野球場のため周囲にフェンス等を張るが、緊急時の使用に支障はない。 計画地は国道から道路を拡げる計画をしており、すでに地元説明会を開催して了解をいただいている。
	3	病人・高齢者・子どもの避難場所として、屋根がある建物が必要ではないか。普段はコミュニティーセンターとして利用でき、緊急時には雨風がすぐにしのげる建物を建てていただきたい。 防災設備に備える発電システム・充電システムについて、県から補助金が出るという新聞記事を見た。非常事態で停電になった場合の予備電源設備を設置するのか。	仮設住宅は、非常時に外から運び込んで建てるということになる。 身障者・高齢者への対応については、全国に先進事例があるので今後の設計の中で検討したい。避難場所としては他の施設に必要かどうか調査したい。吉井地域には身障者の自立支援施設等を含めて様々な施設があるので、そういった施設が上手く使用できれば避難場所に指定し、全く使えないとなれば検討をさせていただきたい。
新町公園（仮称）整備構想の推進事業	1	新町公園（仮称）整備構想では周辺施設を吉井仲通り線との一体的整備により再編を考えるととなっているが、これらの施設は既にかなり	新町公園（仮称）整備構想の進捗状況については、現在、吉井中央公園の整備に向けて重点的に取り組んでいるところであり、その整備

新町公園（仮称）整備構想の推進事業		老朽化しており、吉井仲通り線の位置付けができないままでは、緊急性の高いものが先送りになる心配がある。吉井仲通り線整備時期の目途について伺いたい。	<p>がある程度進んだ上で、具体的検討に入りたいと考えている。</p> <p>吉井仲通り線については、吉井地域の中心市街地を東西に横断する都市計画道路であり、市民生活に密着した重要な路線であることは十分認識しているが、新市基本計画に位置付けられている本整備構想を推進していく中では、吉井駅前広場や吉井駅南口線等を併せて計画する必要があるため、今後十分検討していきたい。</p>
	2	吉井体育館・吉井公民館・吉井資料館・吉井文化会館・商工会館等は、いずれも建設から40～50年経過し、改築・新築等整備するとなれば膨大な予算が必要と思われる。これから基本構想をどのように考えていくのかお聞かせいただきたい。	<p>基本構想を整備する中で、それぞれの機能や必要性等を十分協議し、議論しながら決めていくことになる。</p> <p>今後、市でどのような大きな事業があるかとも関係がある。大きな事業は、費用対効果・街全体への影響を考慮しながら順番を決めていく。</p> <p>吉井地域には新町公園の構想、新町では、南北を分断している線路の問題がある。新町はビックプロジェクトであり、実行となった場合、費用をJR・県・市がどれだけ分担するかもはっきりしていない。</p> <p>実現できるかどうかはわからないが、そういうことを考えた時に、新町公園を「どこまで、いつの時点で、やるのかやらないのか」まだはっきり決めていない。実施するとしたら、全体的にするか、部分的にするか、など幅があると考えている。全体の流れを汲みながら、また、財政計算をしながらやりたいと考えている。</p>

報告事項に係る質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
平成24年度高崎市決算の概要について	1	<p>先程24年度の歳入総額が1,533億円であり、また、借金の現在高は1,317億円であり、歳入総額と借金の額が迫ってきたという説明があったが、どのような考え方で対応しているのかを教えてください。また、現在の高崎市民一人当たりの借金額を教えてください。</p> <p>借入れについては、効果等を考慮しながらということであるが、今後は借入れを徐々に少なくするという考えがあるのか。</p>	<p>高崎市では、借入金の30%～40%程度が臨時財政対策債であり、本来は国で地方交付税として措置されるものを、地方が借金をしているというかたちになっている。</p> <p>合併特例債も、交付税措置が高いため、有効に活用して財政運営を行い、他の交付税措置のない借金はできるだけ減らしていく。また、利率の高いものについては、早期に償還するなど、財政運営を健全に保つようにしている。</p> <p>一人当たりの金額は、平成25年の2月現在で、人口37万5千人で計算すると、一人当たり約47万9千円になる。</p>

平成24年度高崎市決算の概要について			<p>義務的経費や人件費等も極力節減に努めている。</p> <p>借入れは負担の公平ということで、将来に渡る方にも平等に負担していただくという制度である。その主旨の範囲の中で、国からの交付税措置等有利な起債を考慮し、十分に事業を見直しながら極力借金は増やさないという姿勢で運営している。</p>
--------------------	--	--	---

その他の質疑

内容区分	No.	質 疑	回 答
公園の管理・活用について	1	吉井地域内の公園の管理と活用について、現状と課題を説明いただきたい。	<p>吉井支所管内の管理公園は、地元公園愛護会及びシルバー人材センターで維持管理している。活用状況は、少子高齢化に伴い子供の利用に対し高齢者の利用が多く見受けられる現状がある。</p> <p>今後は多くの方が安心・安全に利用出来る公園管理と活用方法を考えていきたい。</p>
山種記念吉井図書館について	1	山種記念吉井図書館の移転・改築等について具体的にお示しいただける状況があれば説明いただきたい。	<p>山種記念吉井図書館の移転等の検討については、図書館で候補施設の選定や調査を行い、検討が行われてきた。</p> <p>しかし、山種記念吉井図書館は、新町公園の中の一つの施設として市の全体計画の中で検討していきたいと考えている。</p>